# 6. 大学院文明科目

申告	授業科目	単位	担当教員	学期	備考
番号	权未科白	中世	但当教員	子旁	浦方
22002	日本の近代	1-0-0	未定	前学期	休講
22005	戦後文学論	1-0-0	未定	前学期	休講
22005	戦後文学論	1-0-0	未定	前学期	(すずかけ台地区) 休講
22008	仏教の比較文化論	1-0-0	未定	前学期	休講
22009	近代日本の思想と文学	1-0-0	未定	前学期	休講
22009	近代日本の思想と文学	1-0-0	未定	前学期	(すずかけ台地区) 休講
22013	ラテン語 第一	2-0-0	安村 典子	前学期	
22011	ギリシア語 第一	2-0-0	安村 典子	前学期	
22015	Contemporary Art Workshop I	1-1-0	鈴木 昭男	前学期	
22017	Advanced Art Workshop A	1-1-0	ズザネ・マイヤー	前学期	
22018	芸術ワークショップ 2013A	1-1-0	未定	前学期	
22019	英語で読む思想コース A	2-1-0	井上 久美	前学期	
22020	英語で読む思想コース B	2-1-0	Neil Cooke	前学期	
22021	芸術言語特論	1-0-0	田中 理恵子	前学期	
22022	言語文化特論	1-0-0	田中 理恵子	前学期	
22023	How Architects and Planners Improve Our Built Environment	2-0-0	David B. Stewart	前学期	
22001	政治哲学	1-0-0	宇佐美 誠	後学期	
22003	国際社会のなかの科学技術	1-0-0	未定	後学期	休講
22004	日本映画の巨匠	1-0-0	未定	後学期	休講
22007	中世のコスモロジー	1-0-0	未定	後学期	休講
22010	大衆文化論	1-0-0	未定	後学期	休講
22006	グローバル正議論	1-0-0	未定	後学期	休講
22014	ラテン語第二	2-0-0	安村 典子	後学期	
22012	ギリシア語 第二	2-0-0	安村 典子	後学期	
22016	Contemporary Art Workshop II	1-1-0	Kinji Akagawa	後学期	
22024	Advanced Art Workshop B	1-1-0	ズザネ・マイヤー	後学期	
22025	芸術ワークショップ 2013B	1-1-0	未定	後学期	
22026	映像応用ワークショップ	1-1-0	班 忠義	後学期	
22027	インダストリアルデザイン考	1-0-0	安田幸一	後学期	
	Understanding Cross-cultural Issues in Advanced English	2-0-0	周 育佳	後学期	

Issues in International Coope		Robert Bishop	後学期	
Collaboration in Advanced En				

[授業要目]

#### 22002

日本の近代 (The Distinctive Character of Japanese Modernization)

前学期 1-0-0 未定 休講

22005 (大岡山・すずかけ台 開講)

**戦後文学論**(Japanese Postwar Literature )

前学期 1-0-0 未定 休講

## 22008

**仏教の比較文化論**(Comparative Study of Buddhism )

前学期 1-0-0 未定 休講

22009 (大岡山・すずかけ台 開講)

近代日本の思想と文学 (Modern Japanese Literature and Thought)

前学期 1-0-0 未定 休講

### 22013

ラテン語 第一(Latin I)

前学期 2-0-0 安村 典子

古典ラテン語を学ぶ。古典ラテン語は古代ローマ時代に用いられた言語である。現代の西欧諸国で用いられて いる言語の多くは、ラテン語から派生して作られた。したがって、古典ラテン語を学ぶことにより、現代西欧の 言語への理解を深めることができる。紀元前1世紀から紀元後1世紀の、いわゆる古典ラテン文学の黄金時代に は、多くの作品が残された。また、中世ラテン語は、中世ヨーロッパのキリスト教世界の中で使われ続け、ロー マ・カトリックでは、今日でもラテン語を用いている。長い間ラテン語はあまり変化を遂げることはなく、古典 ラテン語と、中世キリスト教ラテン語は殆ど変わらない。授業では古典ラテン語を学ぶが、それにより中世ラテ ン語やキリスト教のテキストを読むこともできる。ラテン語はまた学問領域の共通語として、学名を付ける時に 用いられるので、科学者にとってラテン語を学ぶことはきわめて重要である。

## 22011

ギリシア語 第一 (Greek I)

前学期 2-0-0 安村 典子

古典ギリシア語を学ぶ。古代ギリシア文明は、その後のヨーロッパ文明の源流として、人文学、社会科学、自 然科学などのあらゆる分野に、大きな影響を与えた。本講義では、主として紀元前6-4世紀ころに、アテーナイ を中心とするアッティカ地方で用いられていたギリシア語(Attic Greek)を学ぶが、紀元前8世紀のホメロスの 言語や、新約聖書が書かれたヘレニズム時代のギリシア語(Koine Greek)も大きな相違はない。したがって、本 講義のギリシア語文法を学ぶことにより、新約聖書等も読むことができるようになる。また、近現代の造語も、 ギリシア語やラテン語から作られることが多いので、この分野の理解を深めることもできる。古典ギリシア語を 学ぶことにより、西欧文明の根幹にある知識と教養の一端にふれたい。

#### Contemporary Art Workshop I

前学期 1-1-0 鈴木 昭男

At this workshop a lecture will overview contemporary art from the viewpoint of an artist and makes artworks with students. We plan to invite one of the most active artists from all over the world. Thus it is really rare occasion to look at modern art directly and to produce artwork with creativity.

Akio Suzuki is a world famous sound artist who was invited at Documenta8. He produced a new instrument "Analapos" in 1970's. The lecture will be given in Japanese and English.

世界的アーティストである鈴木昭男が現代アートにおける音の役割について、本源的な議論をおこない、それ を踏まえ学生とともに創作を行う。

1. 聴くこと 2. 音と空間 3. 振動と物体 4. 楽器とは 5. アナラポス 6. 音点
7. 世界の状況 8~15. 創作

## 22017

#### Advanced Art Workshop A

前学期 1-1-0 ズザネ・マイヤー

I will introduce main works of sculpture in Western art, the figurative and the abstract and the expanded contemporary concepts of three-dimensionality. Based on the lectures the students will produce three-dimensional artworks with diverse materials, including clay and other materials, and also working with a model. Lectures given in English and Japanese. 日本語と英語で講義されます。現代アートワークショップAを修得したあと履修するのが望ましい。

#### 22018

#### **芸術ワークショップ2013A**(Art Workshop 2013A)

前学期 1-1-0 未定

世界を代表するアーティストから直接,現代アートに関して深い興味のある学生に対して講義,ア ートの実習,作品作成,鑑賞と討論をワークショップ形式で行う。現代アートワークショップA,ま たはBをさきに受講することが望ましい。

#### 22019

英語で読む思想コースA (Special English Workshop on North American Philosophy A)

前学期 2-1-0 井上 久美

国際的な舞台で活動し、欧米やアジアや世界各地の人びとと協働するには、ワーキングランゲージと しての英語が必須です。英語を聞き取り、理解し、話す。あなたの頭のなかに英語の回路を構築し、日 本語の回路をオフにしなければならない。日常英語を越えた思想的なテキストを手がかりに英語の集中 特訓をします。このコースはTOEICでおよそ550点以上の学生を対象としています。

## 22020

英語で読む思想コースB (Special English Workshop on North American Philosophy B)

前学期 2-1-0 Neil Cooke

世界的に活躍するためには現代北米の思想を理解することが必要です。その基となる概念である freedom, democracy, fair, right 等と、その背景となる基本的テキストを夏休みの1週間をかけて,集中的に学びます。 その際、英語の発表と討論のやり方に関しても学習します。このコースはTOEICでおよそ700点以上の学生を対象と しています。英語で読む思想コースAと同時に履修することはできません。

#### 22021

#### 芸術言語特論(Theory of Art Language (Advanced))

前学期 1-0-0 田中 理恵子

言語感覚や表現形態は、当該社会・文化を根底から規定する。現代日本語の芸術言語表現は、近代化 以降社会の様態と密接にかかわり、同時に個人の主観や情緒性にも多大な影響を与えてきた。また、サ ブカルチャー領域の言語表現は、主流文化以上に、時代の「気分」を反映させる。たとえば流行歌など、 多くの人々に口ずさまれ身体化される言葉は、当該社会・文化の中核を担ってきた。これらを踏まえ、 本講義では主として「文芸」「詩歌」「歌詞」など美的な言語表現を軸に、現代日本語を美学的に検討 したい。

## 22022

#### **言語文化特論**(Theory of Language Culture(Advanced))

前学期 1-0-0 田中 理恵子

日本語表現は、現在多様な様相を呈している。とりわけ、情報技術の進展はコミュニケーション形態 の大幅な変容をもたらし、おのずと言語表現のあり方にも影響を与えている。本講義では、文学、詩歌 などにとどまらず、同時代的な美的言語表現について検討する。具体的には、漫画、アニメ、映像表現 など視覚表現領域、ゲームに代表される「身体化される双方向性メディア」の言語表現、コミュニケー ション形態の変容にともなう言語表現の様態、さらに外国語との相互作用による異文化受容の検討や、 消費文化との関係性など横断的な領域を検討し、現代社会の「日本語のリアリティ」と美的様態を追求 する。

## 22023

## How Architects and Planners Improve Our Built Environment

前学期 2-0-0 David B. Stewart

This weekly seminar presents and analyzes various recent and contemporary case studies in building and city planning. The course language is English and regular attendance is strongly encouraged. The approach is both theoretical and visual and should appeal to architectural students. However, interested students from any field are most welcome and there are no prerequisites. Teaching style is interactive and will include student presentations. This is not a lecture course and is based on discussion and active participation. We hope to find out and theorize the ways in which building and urban design make for a better life experience in today's cities worldwide.

#### 22001

#### 政治哲学(Political Philosophy)

後学期 1-0-0 宇佐美 誠

この講義は、近現代の政治哲学上の主要学説を学ぶことを通じて、今日の公共的問題について自ら 思考する能力を高めることを目的とする。2012年度には、ジョン・ロールズの正義理論の概要を修得 するとともに、彼の影響下で生成・発展してきたいくつかの研究領域を探索する。授業は、講義部分 と討論部分からなり、履修者は、十分な予習にもとづく積極的発言を求められる。

## 22003

国際社会のなかの科学技術 (Science and technology within the society and the international relationships )

後学期 1-0-0 未定 休講

## 22004

日本映画の巨匠 (Masters in Japanese Film)

後学期 1-0-0 未定 休講 22007 中世のコスモロジー (Medieval Cosmology ) 後学期 1-0-0 未定 休講 22010 大衆文化論(Popular Culture ) 後学期 1-0-0 未定 休講 22006 **グローバル正議論**(Global Justice) 後学期 1-0-0 未定 休講 22014

ラテン語 第二 (Latin Ⅱ)

後学期 2-0-0 安村 典子

前期に引き続き、古典ラテン語の初級文法を学ぶ。ラテン語は今日の生活の中に数多く取り込まれている。学 名のみならず、近現代の造語の多くがギリシア語やラテン語から形成されているからである。コンピユーター用 語のカーソルは、ラテン語の「走る人」という意味で、ユビキタスはラテン語の ubique 「どこでも (ウビークエ)」 という副詞を名詞にした言葉である。ラテン語の文法を学びながら、このような新しい言葉の意味を理解する知 識を身につけたい。

## 22012

ギリシア語 第二 (Greek Ⅱ)

後学期 2-0-0 安村 典子

前期にひき続き、古典ギリシア語を学ぶ。古典ギリシア語はその後のヨーロッパ文明に大きな影響を与えた。 したがって現代に生きる我々にも、決して関わり合いのない言語ではない。たとえばテレビはギリシア語の「遠 く(テレ)」と「映像(ビジョン)」を組み合わせた言葉である。ギリシア語の語彙をおぼえ、文法を学習する ことにより、ギリシア語の読解能力を培うのみならず、他の様々な分野における理解力をも深めてゆきたい。 22016

## Contemporary Art Workshop II

後学期 1-1-0 Kinji Akagawa

At this workshop, the lecture will overview contemporary art from the viewpoint of an artist as well as make art with students. We plan to invite one of the most active artists from all over the world. Thus it is really rare occasion to look at modern art directly and to produce artwork with creativity.

Kinji Akagawa is a professor emeritus at Minneapolis college of Arts and Design and specialized in community art in the U.S. The lecture will be given in English and Japanese.

現代アートにおけるパブリックアートに関して、この分野を開拓してきたキンジが世界の動向を踏ま え最先端の理論を教授し学生とともに実践的創作を行う。

1. パブリックアート 1970 2. パブリックアート 1980 3. パブリックアート 1990

4. パブリックアート 2000 5. 世界の状況 6~14. 創作 15. ディスカッション

#### Advanced Art Workshop B

後学期 1-1-0 ズザネ・マイヤー

This is a course about the various uses and meanings of elements of art, such as light, in the Visual Arts. In the lecture, the changing its expressions and contents in Western art will be introduced, beginning with painting, for example the work of specific artist, up to contemporary installations. Inspired and based on the lecture, the students will produce drawings, paintings, three-dimensional objects and installations etc. Lectures given in English and Japanese. 日本 語と英語で講義されます。現代アートワークショップAまたはBを修得したあと履修するのが望ましい。 22025

**芸術ワークショップ2013B** (Art Workshop 2013B)

後学期 1-1-0 未定

世界を代表するアーティストから直接,現代アートに関して深い興味のある学生に対して講義,ア ートの実習,作品作成,鑑賞と討論をワークショップ形式で行う。現代アートワークショップA,B をさきに受講することが望ましい。

#### 22026

**映像応用ワークショップ** (Intermediate Visual Image Workshop )

後学期 1-1-0 班 忠義

映像基礎ワークショップを踏まえ,動画,特に映画の技術をマスターした社会派ドキュメンタリー映 画を独自の視点で制作できる人間を育てる。

受講者の個性を生かし、社会や人間,歴史などを主眼として独自の考察力と表現力の向上を目指す。 できる限り映像基礎ワークショップを先に受講すること。

#### 22027

インダストリアルデザイン考 (Industrial Design Concept)

後学期 1-0-0 安田幸一

現在日本で活躍しているデザインデイレクター、プロデューサー、デザイナー、エンジニアによる集中講義。人 と社会をつなげる優れたインダストリアルデザインがどのような条件のもとで生まれてくるのかを考察すること を主眼とする。

#### Understanding Cross-cultural Issues in Advanced English

後学期 2-0-0 周 育佳

This course is designed to enhance students' understanding of various cross-cultural topics by comparing Japanese culture and American culture. For each topic, students will read two short English essays that represent the perspectives of a Japanese and an American. Various reading and listening tasks will help the students understand the notable cultural differences discussed in the texts. The students will also learn to effectively summarize the texts they have read. Other class activities, including group discussion and oral presentation, will provide the students opportunities to express their opinions in English using their own background knowledge. To obtain the full benefits of the course, the students are encouraged to actively participate in all class activities.

Issues in International Cooperation and Collaboration in Advanced English

後学期 2-0-0 Robert Bishop

This course will enhance students' awareness of cultural differences and how they affect inter-cultural relationships between individuals and within groups. In each class we will discuss a number of facets of culture and look at examples from a number of cultural groups. This will be followed up with stimulating in-class activities that will illustrate how different aspects of culture fit together. In addition to the above mentioned activities, this class will include reading, writing and listening exercises. Students will be expected to participate in discussions and activities; some of which will require doing some reading outside of class